

『令和5年度寄附者施設見学会を開催しました』

令和5年度寄附者施設見学会（第1回～第5回）を下記の日程で開催し、延べ61者、83名の皆様に御参加頂きました。

	開催日及び見学場所	参加者
第1回	【令和5年9月22日(金)】 原子力科学研究所	13者/17名
第2回	【令和5年10月27日(金)】 大洗研究所	14者/22名
第3回	【令和5年12月8日(金)】 核燃料サイクル工学研究所	11者/15名
第4回	【令和6年1月22日(月)】 檜葉遠隔技術開発センター、 東京電力ホールディングス 福島第一原子力発電所	12者/15名
第5回	【令和6年2月29日(木)】 檜葉遠隔技術開発センター、 東京電力ホールディングス 福島第一原子力発電所	11者/14名

今後も寄附者の皆様を対象とした施設見学会を開催する予定となっております。引き続き、当機構の事業へ御理解及び御支援頂きますようお願いいたします。

以上

○第1回 原子力科学研究所

素粒子物理、原子核物理、物質科学、生命科学、原子力など幅広い分野の最先端研究を行うための陽子加速器施設「J-PARC」の他、種々の中性子ビーム実験、原子炉燃料・材料の照射試験、ラジオアイソトープやシリコン半導体の製造などを行っている研究用原子炉「JRR-3」を御案内しました。中性子の社会への貢献について、御理解を深めて頂くことができました。

(原子力科学研究所：<https://www.jaea.go.jp/04/ntokai/>)



※寄附者のプライバシー保護のため、顔にぼかしを入れております。

○第2回 大洗研究所

研究所の概要説明後、高温ガス炉燃料として世界最高水準の品質を有している高温工学試験研究炉「HTTR」、高速実験炉「常陽」の研究現場を御見学頂き、様々な分野での活用が期待される研究開発や、その工程における安全性について説明を行いました。

また、水素製造試験装置（ISプロセス）では水を原料とした水素製造技術について御紹介し、完成へ向けて現在整備中の冷却系機器開発試験施設（AtheNa）も御見学頂きました。

(大洗研究所：<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/>)



※寄附者のプライバシー保護のため、顔にぼかしを入れております。

○第3回 核燃料サイクル工学研究所

核燃料サイクル工学研究所では、広大な敷地をバスで一巡しながら研究所の概要説明を行った後に、地層処分基盤研究施設（ENTRY）、地層処分放射化学研究施設（QUALITY）では、地層処分に係る分析シミュレーションや、グローブボックスを用いた試験研究について御案内しました。

また、分離精製工場（MP）ではカバーオールを着用し、再処理施設での主工程である使用済燃料の貯蔵現場等を御見学頂きました。

(核燃料サイクル工学研究所：<https://www.jaea.go.jp/04/ztokai/>)

○第4回・第5回 原子力機構櫛葉遠隔技術開発センター、
東京電力ホールディングス 福島第一原子力発電所

原子力機構櫛葉遠隔技術開発センターでは、廃炉作業の計画検討や作業者訓練等に活用可能なバーチャルリアリティシステム（VR）、遠隔操作技術の実証のための、水中ロボットの実証試験装置、モックアップ階段、計測用ドローンの模擬飛行等、廃炉作業における環境を模擬した設備、装置を御見学頂きました。

また、東京電力ホールディングス福島第一原子力発電所では、福島第一原子力発電所事故の事実と廃炉事業の現状を東京電力廃炉資料館で御説明した後に、実際に福島第一原子力発電所構内へ入構し、廃炉に向けた取組みや汚染水対策等各種作業の実施状況について御見学頂きました。

(櫛葉遠隔技術開発センター：<https://naraha.jaea.go.jp/>)



(東京電力ホールディングス株式会社：<https://www.tepco.co.jp/index-j.html>)

(東京電力廃炉資料館：https://www.tepco.co.jp/fukushima_hq/decommissioning_ac/)

